

第三セクター等経営健全化方針

1. 作成年月日及び作成担当部署

作成年月日 令和元年5月15日
作成担当部署 総務課

2. 第三セクター等の概要

法人名 有限会社 みなみ信州平谷リゾート
代表者名 代表取締役 小池 正充
所在地 長野県下伊那郡平谷村 1511
設立年月日 平成12年9月1日
資本金 4,000千円【地方公共団体の出資額（出資割合）2,300千円（57.5%）】
業務内容 平谷高原スキー場、平谷湖フィッシングスポット等のレジャー施設の管理運営及び特産品（コーンスープ、あま酒等）原料の生産、販売。

3. 経営状況、財政的なリスクの現状及びこれまでの地方公共団体の関与

当法人は、全国的な暖冬の影響により平成27年12月から平成28年1・2月の雪不足により、スキー場利用者が前年比約18,000人減、売上も前年比約4,000万円減となり、第17期決算（平成28年度決算）において1,900万円の損失により、純資産△1,200万円の債務超過法人となりました。村としては、村議会において、当法人の経営状況や改善策等を聴取し、経営健全化に向けた協議、検討をしました。その後、経営努力等により、第18期決算（平成29年度決算）、第19期決算（平成30年度決算）それぞれにおいて単年度黒字を計上し、純資産の改善はされていますが、現状では純資産△120万円となっているため、経営健全化方針を策定しました。

4. 抜本的改革を含む経営健全化のための具体的な取組

(1) 法人による経営健全化のための具体的な取組

法人の今後の具体的な対応は、それぞれの部門にあわせた営業計画を作成し、顧客満足度を上げ、新規利用者及びリピーターのお客様を増やし、採算性に則った運営を行い、経費削減に努めることで、単年度黒字を維持し、経営安定化を目指す。

(2) 村による財政的なリスクへの対処のための具体的な取組

法人自らの経営健全化への取組を後押しするとともに、当法人が管理する観光施設の利用客増加に資するため、村観光協会を中心とした誘客促進事業を積極的に実施し支援を行う。また、維持管理施設の老朽化に伴う修繕費等の維持管理経費について、法人の経営を圧迫している要因の一つとして考えられるため、施設のリニューアルによる維持管理経費の節減等も検討していく。

(参考)

5. 法人の財務状況（別紙の通り）